

昼食会場では、県産品をメインとしたbuffetメニューを提供しました。  
特産品である竹工芸の実演コーナーや、お茶席を設け、大分の文化にも触れていただきました。



竹細工実演コーナー



お茶席



buffetコーナー



大分名物「とり天」



豊後大分「鶏めしおにぎり」



大分郷土料理「だんご汁」



メニュー

- サンドウィッチ (玉子・ツナ・ハムの3種)
- 大分名物「とり天」
- ミニハンバーグ
- 野菜サラダの盛り合わせ…すりおろし野菜のドレッシング、ごまドレッシング
- 串揚げ (海老、鶏のささみ、野菜)
- 豊後大分「鶏めしおにぎり」、五目おにぎり
- 大分郷土料理「だんご汁」



# ONSEN フェアウェルディナー

期日/2018年5月26日(土)  
場所/ホテル白菊

パネリストや海外参加者等へ感謝をお伝えするフェアウェルディナーを開催しました。  
参加者は大分の豊かな食文化に親しみ、和やかな雰囲気ですミットを振り返りました。

## 次第

### 開 会

#### 主催者歓迎挨拶

世界温泉地サミット実行委員会 会長  
大分県知事  
広瀬 勝貞

#### 乾 杯

大分県市長会会長 大分市長  
佐藤 樹一郎 氏

### ～ 歓 談 ～

#### 海外参加国代表挨拶

カンパニー・ド・ヴィシーCEO  
ジェローム・フリボ 氏  
ブルーラグーン・アイスランド 研究開発担当役員  
アーサ・プリンヨルフスドットイル 氏  
アパノ・モンテグロホテル協会元会長  
マッシモ・サビオン 氏

#### 知事お礼の言葉、記念品贈呈

### 閉 会

#### 主催者歓迎挨拶



世界温泉地サミット実行委員会 会長  
大分県知事 広瀬 勝貞

#### 乾杯



大分県市長会会長 大分市長  
佐藤 樹一郎 氏

#### 海外参加国代表挨拶



ジェローム・フリボ 氏



アーサ・プリンヨルフスドットイル 氏



マッシモ・サビオン 氏





フェアウェルディナー会場内の様子



メニュー

- 先付
- 抹茶豆腐、生ウニ、プチトマト (美味出汁ジュレ)
- 薄作り
- かぼすヒラメ薄作り
- 割 鮮
- 関鯛重ね造り、関あじ、別府湾産車海老、間八りゆうきゆう
- 椀 物
- 佐伯産鱧葛打ち清汁仕立
- 焼 肴
- 国東太刀魚アスバラ巻
- 水煙蒸し
- サザエ、豊後牛、冠地どり、関いさぎ、椎茸等
- 油 物
- 白杵ふぐ竜田揚げ (椎茸、県産ハブリカ等添え)
- 留 椀
- 田舎味噌仕立 (日田産なめこ、佐賀関くろめ、味一ねぎ)
- お食事
- 豊のしゃも飯
- 香の物
- しほり大根、人参吉四六漬、椎茸昆布、胡瓜漬
- 水 物
- 大分県産フルーツ



# ONSEN エクスカーション

期日 / 2018年5月27日(日)  
場所 / 別府市、中津市

多彩な大分県の魅力を体験してもらうため、国内外のサミット参加者を対象に、大分県内の温泉を活用した地域資源等の視察を実施しました。当日は、国内外から約140名が視察に参加しました。

## ① 観光コース 9:30-13:20

### 別府駅

#### 別府駅 外国人観光案内所

年間6万人の外国人観光客が訪れる案内所での取組等について紹介がありました。



#### 海地獄

美しいコバルトブルーの地獄や、別府温泉の歴史を紹介する展示スペースを見学しました。



#### かなわ 鉄輪散策

情緒あふれる湯治場の雰囲気を感じながら、湯治宿やむし湯等を見学しました。



#### 富士屋Gallery はなやもも 一也百

明治32年創業の別府最古の旅館の佇まいを感じながら、アートギャラリー等への活用について説明を受けました。



### 昼食

### 別府駅帰着

#### 参加状況

海外参加者	28
国内参加者	21
合計	49



②医療・健康・美容コース 8:15-13:20

別府駅

別府海浜砂湯

別府海浜砂湯で海外では珍しい砂湯を体験し、海辺の風景を楽しみながら気持ちの良い汗を流しました。



北浜温泉（テルマス）

北浜温泉（テルマス）では、施設内の様々な温泉と、屋外の健康浴を見学しました。



みょうぼん  
明礬湯の里

天然の入浴剤「薬用 湯の花」の製造過程の説明を受け、湯の花小屋内の見学をしました。



湯治柳屋

日本の湯治について説明を受け、湯治文化が色濃く残る施設と、地獄蒸しや温泉を使った暖房施設の見学をしました。



昼食

別府駅帰着

参加状況

海外参加者	13
国内参加者	26
合計	39



③エネルギーコース 9:30-13:20

別府駅

県農業研究部  
花きグループ

湯けむり発電システムと熱利用型スマート農業ハウスを見学し、県担当者の説明に熱心に質問するなど、非常に盛り上がりました。



海地獄

大分県旅館ホテル組合青年部や地獄組合の方々の案内で施設内を周り、特に地獄の歴史を学べるギャラリーでは説明に聞き入る姿が見られました。



昼食

もと湯の宿  
黒田や

温泉蒸気を活用した「地獄蒸しランチ」を堪能した後、地熱エネルギーを浴用や発電、暖房等に活用している施設内設備を見学しました。



別府駅帰着

参加状況

海外参加者	2
国内参加者	20
合計	22



④ONSEN・ガストロノミーウォーキングコース 9:00-16:20

別府駅

中津市(ONSEN・ガストロノミーウォーキング in やばけい遊覧に参加)

青の洞門  
きょうしゅうほう  
競秀峰



日本遺産耶馬溪の自然を楽しみながら歩きました。

やばけい  
耶馬溪橋周辺  
(洞門パティオ)



小谷瀬パン工房の天然酵母で有名なパンをいただきました。

ふるらかん  
古羅漢



羅漢寺前に屏風を広げるように続いた丘である古羅漢では、耶馬溪を代表する自然景観を楽しみました。

やばけい  
耶馬溪橋



日本で唯一の8連石造アーチ橋、そして日本最長の石造アーチ橋である耶馬溪橋を渡りました。

かないろ  
金色温泉



ウォーキング後は金色温泉に入浴しました。

各チェックポイントでは、地元の食や地酒のおもてなしを楽しみました。



中津駅

別府駅帰着

参加状況

海外参加者	7
国内参加者	22
合計	29

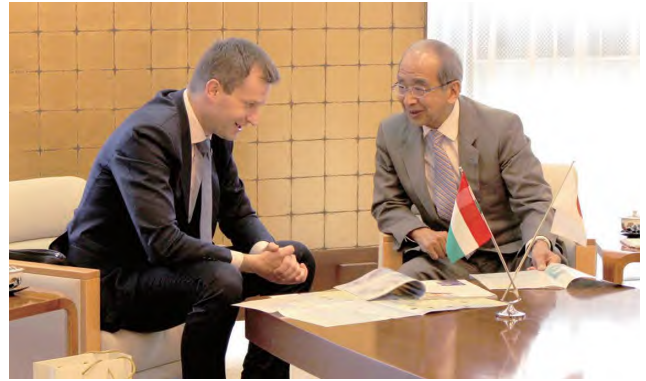


# 表敬訪問

サミットに参加するため来県した参加国の駐日大使や海外参加者が大分県知事を表敬訪問しました。



モンゴル国



ハンガリー



チェコ共和国



ベトナム社会主義共和国



中華人民共和国（威寧市）

月 日	国	表敬者		随行者
		職 名	氏 名	
5月24日(木)	モンゴル国	駐日モンゴル国臨時代理大使	ダンバダルジャー・バッチャルガル氏	—
5月25日(金)	ハンガリー	駐日ハンガリー特命全権大使	バラノピチ・ノルバート閣下	—
	チェコ共和国	ホドニン市長	ミラン・ルーチュカ氏	ホドニスバ 営業担当役員
		チェコ共和国駐日特命全権大使	トマーシュ・デュブ閣下	
	ベトナム社会主義共和国	ベトナム共産党中央委員会メンバー トゥエンクワン省共産党書記	チャウ・バン・ラム氏	ベトナム総領事館 総領事 他16名
中華人民共和国	中国共産党威寧市委員会書記 威寧市人民代表大会常務委員会主任	丁 小強氏	中国共産党威寧市 委員会組織部 常務副部長 他16名	

# ONSEN 第3回全国温泉地サミット

期日／2018年5月25日（金）  
場所／ビーコンプラザ 国際会議室

環境省の主催により、第3回全国温泉地サミット及び国民保養温泉地指定式（指定状交付式）が開催されました。現代のライフスタイルにあった温泉地の過ごし方として有識者会議により提案された「新・湯治」を推進するため、温泉地や企業・団体等による「チーム 新・湯治」のキックオフを行い、チーム参加者による事例発表等が行われました。

【参加自治体数：60自治体（うち市町村長は20名）／参加者数：170名】

## 次第

### 挨拶

#### 第1部（14:10-15:00）

環境省「新・湯治」の推進についての説明  
有識者会議委員からのコメント

（休憩10分）

#### 国民保養温泉地指定式（15:10-15:20）

山形県鶴岡市湯野浜温泉  
群馬県みなかみ町みなかみ町国民保養温泉地

#### 第2部（15:20-16:30）

自治体、「チーム 新・湯治」参加団体からの  
取組内容の紹介  
「チーム 新・湯治」の取組の方向性についての  
意見交換



環境省 自然環境局長 亀澤 玲治 氏



大分県副知事 安東 隆 氏



（一財）日本健康開発財団 温泉医科学研究所所長  
東京都市大学 人間科学部 教授 早坂 信哉 氏

### 国民保養温泉地指定式



山形県鶴岡市湯野浜温泉



群馬県みなかみ町みなかみ町国民保養温泉地



「チーム新・湯治」参加団体からの取組内容の紹介  
「チーム・新・湯治」の取組の方向性についての意見交換



別府市長 長野 恭紘氏



熱海市長 齊藤 栄氏



NPO法人 健康と温泉フォーラム  
常任理事 合田 純人氏



竹田市長 首藤 勝次氏



豊富町長 工藤 栄光氏



菊池市長 江頭 実氏



(株) ANA総合研究所 取締役会長  
(一社) ONSEN・ガス・ロノミーツリズム推進機構  
専務理事 小川 正人氏



NPO法人 日本スバ振興協会  
理事 岡田 友悟氏



亜細亜大学 経営学部  
ホスピタリティ・マネジメント学科  
准教授 久保田 美穂子氏



東京都市大学 特別教授  
涌井 史郎<雅之>氏





# 3. 関連イベント

## **世界温泉地観光物産展**

期日／2018年5月26日（土）・27日（日）  
 会場／ビーコンプラザ コンベンションホール  
 主催／世界温泉地観光物産展実行委員会

関連イベントとして、世界温泉地観光物産展が開催されました。国内外の温泉地の物産や観光展示のほか、大分の伝統文化を紹介するステージや立命館アジア太平洋大学、別府大学の学生の皆様による研究発表が行われました。



会場全景

### ステージ発表



久住高原くたみ太鼓



由布高等学校 郷土芸能部



立命館アジア太平洋大学研究発表



別府大学研究発表

### 物産・観光展示



観光物産品ブース 観光紹介展示ブース（ポスター・チラシ） かずら橋（徳島県三好市）



特別展示ブース（京都府南丹市） バース市ブース



物販&飲食ブース エントランスホール展示ブース

来場者数 5,200人（26日：2,400人／27日：2,800人）

ブース数	観光紹介展示ブース（広報物掲示）	55
	観光紹介展示ブース（小間展示）	35（33団体）
	物販・飲食ブース（展示販売）	34（28団体）
	特別展示ブース	1
海外参加	英国（バース）、ハンガリー、米国	



# ONSEN・ガストロノミーウォーキング

温泉地ならではの美味しい食べ物・お酒を「食べて（飲んで）」、地域の豊かな自然・歴史文化を「めぐって」、そして温泉に「つかって」温泉地の魅力を体感できる、「ONSEN・ガストロノミーウォーキング」をサミット期間中に別府市・中津市の2カ所で開催しました。

## 5/26 (土) 【第3回】 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 別府

【主催】 ONSEN・ガストロノミーウォーキング IN 別府実行委員会

約240名の参加者が、地獄蒸しなど温泉地別府ならではの、食や景観が楽しめるコースをめぐりました。当日は、海外メディアの方々も参加し、イベントの取材をしていただきました。

- 明礬湯の里 → 岡本屋売店
- 鉄輪地獄地帯公園 → 海地獄
- 蒸土茶楼 → 富士屋 Gallery 一也百 → 大黒屋 → Otto e Sette Oita
- 大谷公園 → 花きグループ → 市内温泉



明礬温泉



「富士屋ギャラリー 一也百」での食事風景



「Otto e Sette Oita」での食事風景



地酒のおもてなし



各ポイントでの食べ物

## 5/27 (日) ONSEN・ガストロノミーウォーキング in やばけい遊覧

【主催】 (一社) 中津耶馬溪観光協会

約240名の参加者が、日本遺産耶馬溪の食や自然、歴史文化が楽しめるコースをめぐりました。当日は、国内外のサミット参加者も、エキスカッションとして参加しました。

- 青の洞門 → 洞門パティオ → 耶馬溪橋
- レストハウス洞門 → 道の駅耶馬トピア
- 羅漢寺 → 古羅漢 → 門前茶屋のどか。
- 村上食堂 → 青の洞門公共駐車場
- 市内温泉



全日本空輸(株) 代表取締役社長 平子裕志氏による開会式ご挨拶



耶馬溪橋



競秀峰周辺



「青の洞門周辺」での食事風景



各ポイントでの食べ物



# 4. 運営資料



大分県広報誌や県政番組、新聞各紙等にて、世界温泉地サミットの広報・啓発を行いました。



県政だより「新時代おおいた」5・6月号



TOS ほっとはーとOITA 2018年4月7日



OBS オオイトコレクション 2018年4月9日



世界温泉地サミットの関連として、NHK大分放送局のテレビ番組内にて、アイスランドでの温泉活用事例についての特集が組まれました。



NHK いろどりOITA 2018年5月21日、22日、23日、24日、25日

NHK 好きっちゃおおいた 2018年5月22日、23日、24日、25日



新聞広告

## おんせん県おおいたの世界温泉地サミット International ONSEN Summit - OITA JAPAN

### 開催記念特集

2018年5月25日(金)~27日(日)  
別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

#### 新たな可能性探る3日間

世界温泉地サミットを前に、日本一のおんせん県において、温泉地が持つ多様な可能性を探る。その魅力を世界に発信し、さらには、おんせん県を多様な分野で活用する。これらを通じて、温泉地が持つ多様な可能性を世界に発信し、さらには、おんせん県を多様な分野で活用する。

**ごあいさつ**  
世界温泉地サミット実行委員会  
会長 大分県知事 広瀬 隆夫  
www.onsen-summit.jp

## 世界温泉地観光物産展

International ONSEN Tourism & Products Exhibition

世界各国、日本国内の様々な温泉地、オアシス、リゾート、ホテルの配布や、飲食、特産品の販売、ステージイベント等を予定しています。入場無料です。ぜひお気軽にお越しください。

**5/26(土)・27(日) 入場無料 2日間限定**

11:00~17:00

ビーコンプラザ  
別府国際コンベンションセンター

http://www.b-conplaza.jp/

世界温泉地観光物産展実行委員会事務局 (ビーコンプラザ内) 9:00~17:00  
Tel: 0977-26-7111 / Fax: 0977-26-7100 HP: http://www.b-conplaza.jp/  
主催: 株式会社コンベンションリンクー7、大分合同新聞社、TOSレブリー大分

## 世界温泉地サミット参加国

summit participants

**1位 大分県 279,462**

2位 北海道 235,346  
3位 鹿児島県 156,324  
全国 2,574,667

**1位 大分県 4,342**

2位 鹿児島県 2,773  
3位 静岡県 2,263  
全国 27,214

**療養泉の分類では 10種類中 8種類**

**あふれる湯の魅力。**

**779カ所 (全国3位)**

**371カ所 (全国5位)**

**延べ549万3615人 (全国5位)**

大分合同新聞 2018年5月22日(火) 朝刊

## おんせん県おおいたの世界温泉地サミット

International ONSEN Summit - OITA JAPAN

**期** 2018年5月25日(金)・26日(土)・27日(日)

**会** 別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

**テーマ** 「世界の温泉地が拓く地域発展の可能性」  
～温泉がもたらす地域資源の多様な活用方法～

**詳しくは** おんせん県おおいたの世界温泉地サミットHP <http://www.pref.oita.jp/site/onsen-summit/>

**5月25日**

- 全国温泉地サミット(講演会)
- 世界温泉地サミット-全国温泉地サミット 合同レセプション
- 基調講演 前副首相兼観光庁長官 菅原 邦子 氏
- 特別発表 温泉地活性化の取組(大分県、熊本県、鹿児島県、静岡県、徳島県、宮崎県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、山口県、香川県、愛媛県、高松県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高松県、岡山県、広島県、山口県)
- 分科会発表 サミット宣言
- 夕食カクシオン

**5月26日**

- 分科会発表 温泉地活性化の取組(大分県、熊本県、鹿児島県、静岡県、徳島県、宮崎県、高知県、福岡県、佐賀県、長門県、山口県、香川県、愛媛県、高松県、岡山県、広島県、山口県)
- 分科会発表 サミット宣言
- 夕食カクシオン

**5月27日**

- 夕食カクシオン
- 温泉地観光物産展
- ONSEN-ガストロミミューズ

世界温泉地サミット実行委員会  
会長 大分県知事 広瀬 隆夫

ご挨拶  
世界温泉地サミットの開催にあたり、世界の温泉地のリーダーをはじめ、国内温泉地や関係機関の皆様のご支援を心から歓迎いたします。このサミットは、日本の温泉地が拓く地域発展の可能性を世界に発信し、さらには、おんせん県を多様な分野で活用する。これらを通じて、温泉地が持つ多様な可能性を世界に発信し、さらには、おんせん県を多様な分野で活用する。



新聞各紙が特集記事を掲載し、世界温泉地サミットの内容が大きく紹介されました。

平成30年7月31日現在

年月日	掲載紙	朝刊・夕刊	題 目
平成29年 2月24日	大分合同新聞	朝刊	別府で初の温泉国際会議
平成29年 2月24日	日本経済新聞	朝刊	別府で世界温泉地サミット
平成29年 6月 2日	朝日新聞	朝刊	世界温泉地サミット開催へ 別府で来年5月 実行委を設立
平成29年 6月 2日	大分合同新聞	朝刊	来年の別府「世界温泉地サミット」県実行委が初代会
平成29年 6月 2日	日本経済新聞	朝刊	温泉地サミット内外100地域から
平成29年 6月 2日	今日新聞		来年5月に別府で世界温泉地サミット
平成29年 6月 3日	読売新聞	朝刊	世界温泉地サミット開催へ 別府で来年5月 観光や健康テーマ
平成29年 6月 5日	西日本新聞	朝刊	世界温泉地サミット実行委設立総会「ONSEN」の可能性探る
平成29年 6月 7日	大分合同新聞	朝刊	挑戦しっかり後押し
平成29年 6月10日	日本経済新聞	朝刊	大分「温泉地サミット」準備着々
平成29年10月17日	大分合同新聞	朝刊	事業展開や分科会論点など意見交換 温泉地サミット実行委
平成30年 2月22日	大分合同新聞	朝刊	温泉地サミット16カ国に 国連世界観光機関部門長が講演へ
平成30年 3月 9日	読売新聞	朝刊	温泉地サミット事業内容を承認 5月開催、実行委
平成30年 4月10日	大分合同新聞	朝刊	温泉地サミット聴講しませんか
平成30年 4月15日	大分合同新聞	朝刊	おんせん県おおいた∞世界温泉地サミット開催！！（広告）
平成30年 4月30日	大分合同新聞	朝刊	25日から「温泉地サミット」
平成30年 5月12日	西日本新聞	朝刊	おんせん県おおいた∞世界温泉地サミット（広告）
平成30年 5月22日	大分合同新聞	朝刊	おんせん県おおいた∞世界温泉地サミット開催記念特集（広告）
平成30年 5月23日	西日本新聞	朝刊	おんせん県おおいた∞世界温泉地サミット（広告）
平成30年 5月26日	朝日新聞	朝刊	温泉 別府から発信 世界17地域参加 サミット開幕
平成30年 5月26日	大分合同新聞	朝刊	多様な地域資源生かそう「新・湯治」へ情報交換 別府市で全国温泉地サミット
平成30年 5月26日	大分合同新聞	朝刊	水郷の魅力を世界へ 外国メディアが県内企業や観光地巡る
平成30年 5月26日	西日本新聞	朝刊	おんせん県の熱気 世界へ 別府でサミット開幕
平成30年 5月26日	読売新聞	朝刊	世界温泉地サミット開幕 別府で初開催 国内外から関係者
平成30年 5月26日	今日新聞		世界温泉地サミット全体会 地域発展の可能性探る
平成30年 5月27日	朝日新聞	朝刊	「世界の温泉地発展に貢献」別府 サミット宣言を採択
平成30年 5月27日	大分合同新聞	朝刊	官民で特色出そう 別府で観光振興策 熱く語る 16カ国から千人
平成30年 5月27日	大分合同新聞	朝刊	自慢の一品 一堂に 別府市で観光物産展
平成30年 5月27日	大分合同新聞	朝刊	VRで入浴気分 別府に体験ブース
平成30年 5月27日	西日本新聞	朝刊	温泉資源維持し活用 世界サミットで宣言発表
平成30年 5月27日	日本経済新聞	朝刊	「窓」にてサミット紹介
平成30年 5月27日	毎日新聞	朝刊	温泉活用 世界規模で考える 別府でサミット
平成30年 5月27日	読売新聞	朝刊	温泉エネルギー活用へ宣言採択 サミット2日目
平成30年 5月28日	朝日新聞	朝刊	「青鉛筆」にてサミット紹介
平成30年 5月28日	大分合同新聞	朝刊	美景 「やばけい遊覧」満喫しました 自然と食のんびり味わう
平成30年 5月28日	今日新聞		新たな価値の創造と交流 情報共有し継続を
平成30年 5月31日	観光経済新聞		世界初の温泉地サミット 16ヶ国から1000人が参加
平成30年 6月 7日	大分合同新聞	朝刊	高い戦略性が重要「地域を巻き込んで連携を」分科会〈上〉
平成30年 6月 8日	大分合同新聞	朝刊	利用方法に変化「土地の魅力を打ち出して」分科会〈中〉
平成30年 6月 9日	大分合同新聞	朝刊	地熱 多様な活用を「開発は環境に責任持って」分科会〈下〉
平成30年 6月 9日	観光経済新聞		「観国之光」にてサミット紹介
平成30年 7月18日	西日本新聞	朝刊	温泉 無限の可能性 健康、癒やし、環境問題…示唆に富む海外事例



## 報道記録（海外）

6ヶ国18名の海外メディア関係者がサミットに合わせて来県し、サミットの議論のほか、温泉はもちろん、県内各地の自然や歴史文化、食などを取材しました。

### 世界温泉地サミット実行委員会による海外特派員誘致事業

スペイン、米国、イタリアの特派員4名がサミットの議論をはじめ、県内の観光資源を取材

### 日本貿易振興機構（ジェトロ）による海外メディア産業観光ツアー

イタリア、米国、フランス等のインフルエンサーやWebメディア関係者8名がサミットの議論や関連イベントをはじめ、県内の産業・観光資源を取材

### 大分県・熊本県連携による「温泉アイランド九州」情報発信事業

英国、フランス、ドイツの旅行関連Webメディア関係者6名が、サミットの議論や大分、熊本両県の観光資源等を取材

### 世界温泉地サミット実行委員会による海外特派員誘致事業



### 日本貿易振興機構（ジェトロ）による海外メディア産業観光ツアー



### 大分県・熊本県連携による「温泉アイランド九州」情報発信事業

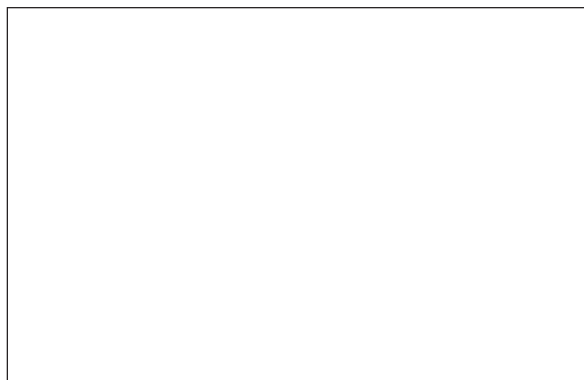




## 各事業における情報発信例（主なものを抜粋）

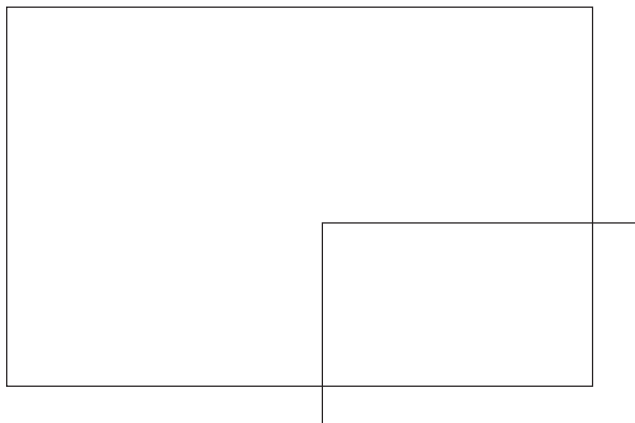
### 世界温泉地サミット実行委員会による海外特派員誘致事業

- **スペイン（スペイン通信社（EFE））**  
メキシコWebメディアsinembargoにて  
5月26日から発信  
記者／Edurne Morillo

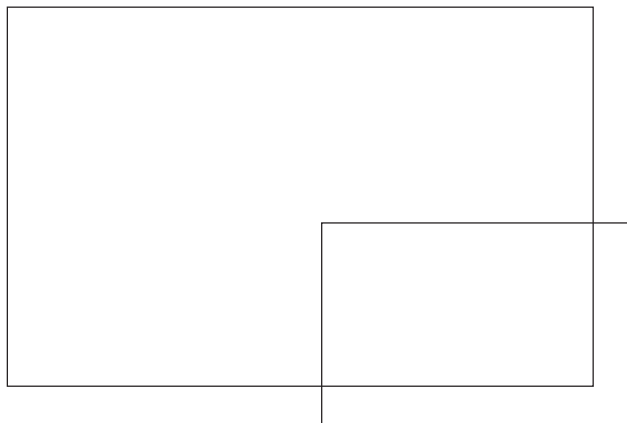


### 日本貿易振興機構（ジェトロ）による海外メディア産業観光ツアー

- **フランス**  
訪日外国人向けの旅行webサイトOdigoにて  
6月20日から発信  
記者／Christopher Okano

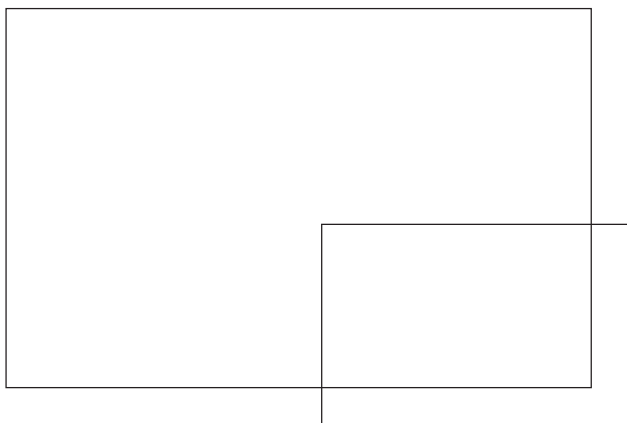
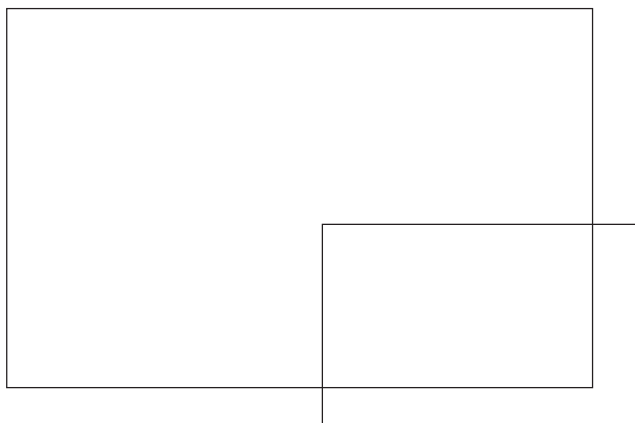


- **米国**  
旅行関連ブログにて  
6月8日、26日に2本発信  
インフルエンサー／Donny Kimball



### 大分県・熊本県連携による「温泉アイランド九州」情報発信事業

- **フランス**  
旅行関連Webメディア「Mandaley」にて6月21日、26日、28日に3本発信  
記者／Nicole Douglas





## ONSEN 学生ボランティア / 職員のサポート

留学生を含む多くの学生が通訳や受付等の業務で活躍し、円滑な運営とあたたかいおもてなしに貢献しました。

### 受付



大分空港インフォメーション



### 会場案内 (リエゾン)



### 募集説明会スケジュール

平成30年4月5日	学生ボランティアの募集開始	県内各大学担当部署 大学コンソーシアムおおいた
平成30年4月26日	リエゾン希望学生面接	APU PLAZA OITA
平成30年4月27日	リエゾン希望学生面接	J: COMホールホール大分
平成30年4月28日	リエゾン希望学生面接	立命館アジア太平洋大学
平成30年5月14日	学生ボランティア業務説明会	APU PLAZA OITA
平成30年5月15日	学生ボランティア業務説明会	大分大学
平成30年5月16日	学生ボランティア業務説明会	別府大学



## 歓迎レセプション



## フェアウェルディナー



## 活動実績

ボランティア・職員協力実績（実働人数）			
活動場所	協力者	リエゾン	計
学生ボランティア	19	14	33
大分県職員	118	22	140
別府市職員	8	4	12

学生ボランティア実績（のべ人数）						
活動場所	5月24日	5月25日	5月26日	5月27日	5月28日	計
リエゾン		12	14	7		33
インフォメーション（大分空港）		1				1
インフォメーション（別府駅）		1				1
インフォメーション（ビーコンプラザ）			1			1
受付・会場案内			14			14
シャトルバス利用者誘導（別府駅）			2			2

職員協力実績（のべ人数）						
活動場所	5月24日	5月25日	5月26日	5月27日	5月28日	計
リエゾン	6	25	23	19	6	79
インフォメーション（大分空港）		1				1
インフォメーション（別府駅）		2				2
インフォメーション（ビーコンプラザ）			1			1
受付・会場案内			16			16
シャトルバス利用者誘導（別府駅）			1			1
シャトルバス利用者誘導（ビーコン）		4	2			6
全国温泉地サミット会場誘導		3				3
合同レセプション対応		25				25
海外メディア随行動		3	3	3		9
ミニエクスカーション対応		1				1
報道対応		4				12
来賓対応等			4			4
海外参加者休憩場所常駐			2			2
分科会運営			29			29
立食サロン			4			4
ボランティア管理			2			2
フェアウェルディナー対応			13			13
危機管理			5			5
観光・地域振興課常駐			1	1		2
エクスカーション対応					6	6

## エクスカーション





## ボランティアの感想

### － 通訳ボランティア（リエゾン）－

- 自分の語学力を活かして大分県のために貢献したいという思いから今回、学生ボランティアとして世界温泉地サミットに参加させていただきました。ボランティアを通し、普段では見られない様々な方ともお話しをしたりする貴重な機会を持つことができたことをとても光栄に思います。
- この会議の通訳ボランティアは、初めての通訳の仕事なので、とても緊張しましたが、海外のゲストが安心してこの会議に参加することができてよかったです。将来は翻訳や通訳に関わる仕事をしたいので、これが貴重なチャンスでした。自分の強みと弱点に気付くことができました。この経験を通して様々なことを勉強できて、大分県に感謝しています。
- 初めて通訳をして、最初はその難しさを知らず軽い気持ちで参加して、多くの間違いをしてしまいました。通訳は、思ったより責任を持たなければいけないことでした。それで、失敗を挽回するために、担当国の方がよく使った言葉や単語などを勉強しました。このようなことで、通訳ボランティアはとてもいい勉強になったし、私の限界を知ってそれを乗り越えるきっかけになりました。また、世界的な行事だったので、それに参加できたことが、私を一層成長させてくれました。

- 世界温泉地サミットで通訳ボランティアとして働くのは全てが実りある経験になりました。そこで私は地熱発電や観光の分野の専門家、経営管理の方などと交流できる機会がありました。その方々のそれぞれの分野に関する話題を議論したり、討論したりするのを見ることができたのはとても興味深かったです。日本文化や日本人のおもてなしを紹介するのを手伝うことができたのもまた、価値のある経験になりました。私は、またこのような場に参加できる機会を楽しみにしております。

### － 運営ボランティア－

- 見に来ている方が多く慌ててしまう事がありましたが、その日初めて会った方が多い中で、皆で協力し受付業務を終えることができました。また機会があったら参加したいと思います。
- バス乗り場や時間を案内し、人の役に立つことができ、とてもやりがいを感じる事ができました。別府の観光客の多さに驚きました。驚いた半面大分がそれだけ観光地として有名であることに深く感銘を受け、大分県民として喜ばしく思いました。観光客の方に別府のことを聞かれたのですが、答えることができずとても悔しい思いをしました。観光業界に興味を持った瞬間でした。このボランティアは、自分の視野を広げるとても良い体験となりました。

### 通訳ボランティア

氏名	随行代表団	在学情報	出身(国・地域)
<b>リエゾン</b>			
蘇敏鳴	イタリア	大分大学	中国(香港)
杜佳雨	スペイン	大分大学	中国
キム ユジン	韓国	大分大学	韓国
ザック ルイス	イギリス	大分大学	イギリス
ボドマニツキ キンガ	ハンガリー	大分大学	ハンガリー
ビトリク ファンニ	フランス	大分大学	ハンガリー
ジョーンズ アダム	米国	大分大学	米国
呉 詩雨	中国(威寧市)	別府大学	中国
チャー イ シュエ	ニュージーランド	立命館アジア太平洋大学	マレーシア
上田 瑠夏	イギリス	立命館アジア太平洋大学	日本
ハムタンハー	ベトナム	立命館アジア太平洋大学	ベトナム
レ ティトゥヴァン	アイスランド	立命館アジア太平洋大学	ベトナム
アンドリュウ チー	米国	立命館アジア太平洋大学	シンガポール
サビルジョブ ショルベク	ドイツ	立命館アジア太平洋大学	ウズベキスタン

### 運営ボランティア

氏名	在学情報
<b>インフォメーション(大分空港)</b>	
中田 美代子	別府大学
<b>インフォメーション(別府駅)</b>	
高倉 沙希	別府大学
<b>インフォメーション(ピーコンプラザ)</b>	
山下 拓巳	別府大学
<b>受付・会場案内</b>	
羽田 翔	別府大学
福永 圭史	別府大学
田中 大貴	別府大学
津守 浩基	別府大学
成松 拓耶	別府大学
岡田 紳一郎	別府大学
阿南 未佑	別府大学
馬谷 日菜子	別府大学
原口 恵輔	別府大学
谷口 実優	別府大学
工藤 かん菜	別府大学
緒方 輝人	別府大学
芝原 朋弥	別府大学
日野 幹大	別府大学
<b>シャトルバス利用者誘導(別府駅)</b>	
内橋 涼	別府大学
内田 涼太	別府大学

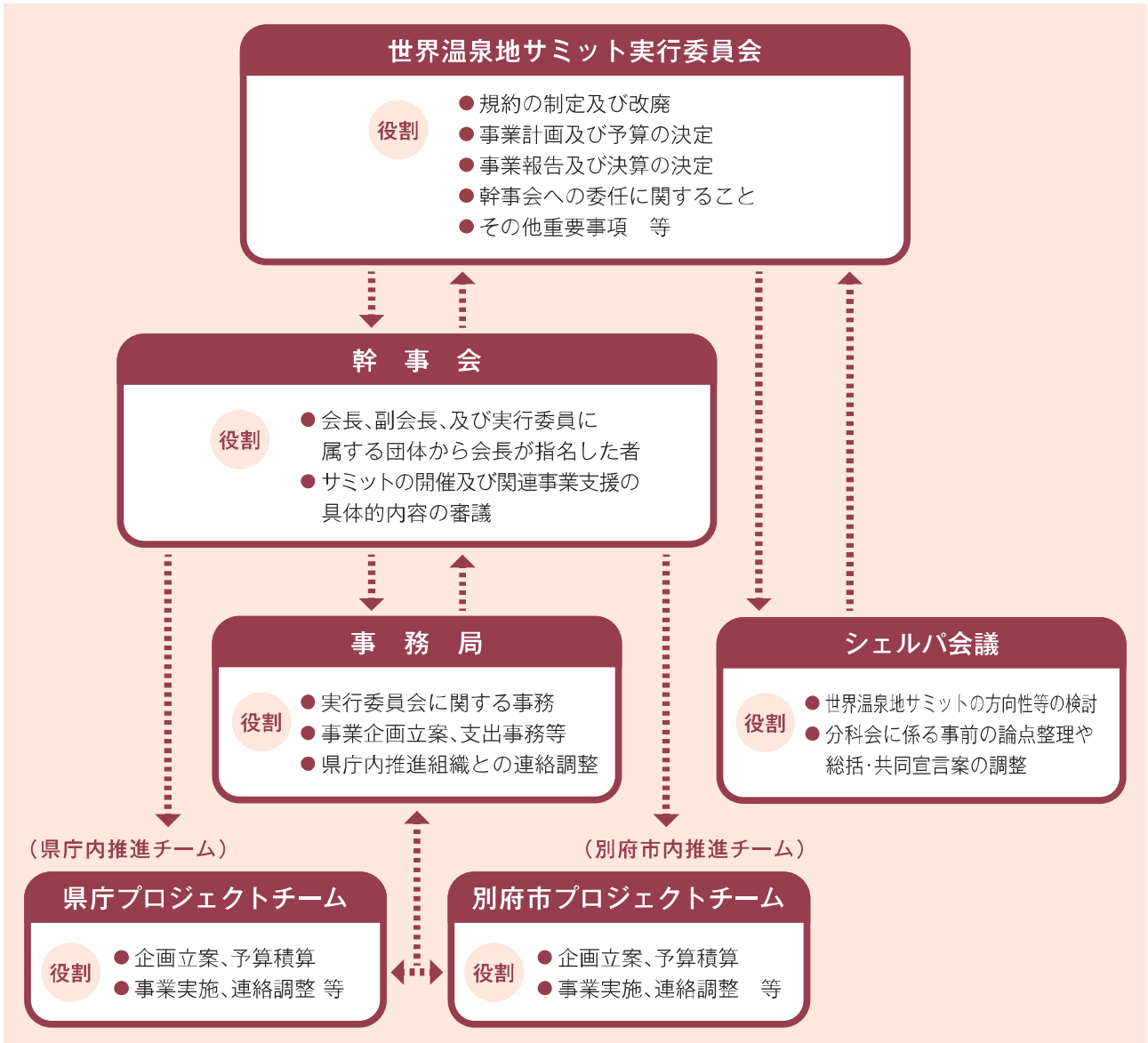


# 5. 資料

## ONSEN 実行委員会等

世界温泉地サミットの成功に向け、県内の産学官の代表による実行委員会を組織し、企画・運営を行いました。併せて、サミットでの議論の方向性等を検討するため、全国の温泉地の代表による「シェルパ会議」を設置しました。

### 開催推進体制



世界温泉地サミット実行委員会設立総会



世界温泉地サミット実行委員会第3回総会



## 活動経過

年月日	内 容	場 所
平成29年2月23日	広瀬知事が「世界温泉地サミット」開催を発表	-
平成29年6月1日	世界温泉地サミット実行委員会設立総会を開催	トキハ会館
平成29年7月18日	世界温泉地サミット実行委員会第1回幹事会を開催	大分県庁
平成29年8月3日～4日	第1回シェルパ会議を開催	ビーコンプラザ、大分県庁
平成29年9月20日～26日	第2回シェルパ会議を書面にて開催	-
平成29年10月11日	世界温泉地サミット実行委員会第2回幹事会を開催	大分県庁
平成29年10月16日	世界温泉地サミット実行委員会第2回総会を開催	大分県庁
平成29年12月20日～21日	第3回シェルパ会議を開催	大分県庁
平成30年2月16日	世界温泉地サミット実行委員会第3回幹事会を開催	大分県庁
平成30年2月21日	世界温泉地サミット実行委員会第3回総会を開催	トキハ会館
平成30年5月25日～27日	世界温泉地サミット開催	ビーコンプラザ等
平成30年8月31日	世界温泉地サミット実行委員会第4回総会を開催	トキハ会館

## 名 簿

### 委 員

役 職	団体名	職 名	氏 名	備 考
会 長	大分県	知事	広瀬 勝貞	
副会長	別府市	市長	長野 恭紘	
副会長	公益社団法人ツーリズムおおいた	会長	幸重 綱二	
監事	大分経済同友会	代表幹事	姫野 昌治	
委員	大分市	市長	佐藤 樹一郎	
委員	由布市	市長	相馬 尊重	(前任)首藤 奉文(H29.10.30変更)
委員	大分県商工会議所連合会	会長	吉村 恭彰	(前任)姫野 清高(H29.11.1変更)
委員	大分県商工会連合会	会長	森竹 治一	
委員	大分県中小企業団体中央会	会長	高山 泰四郎	
委員	大分県旅館ホテル生活衛生同業組合	理事長	西田 陽一	(前任)上月 敬一郎(H29.6.29変更)
委員	別府商工会議所	会頭	西 謙二	
委員	一般社団法人由布院温泉観光協会	会長	桑野 和泉	
委員	一般社団法人日田市観光協会	会長	富安 裕子	
委員	国立大学法人大分大学	学長	北野 正剛	
委員	立命館アジア太平洋大学	学長	出口 治明	(前任)是永 駿(H30.1.1変更)
委員	日本航空株式会社 大分支店	支店長	小松 幹	(前任)岩田 俊昭(H29.8.1変更)
委員	全日本空輸株式会社 大分支店	支店長	伊藤 勝弘	
委員	株式会社JTB 大分支店	支店長	渦古 隆	

### 幹事会

役 職	団体名	職 名	氏 名	備 考
幹事長	大分県	企画振興部理事兼観光・地域局長	山本 修司	(前任)岡本 天津男(H30.4.1変更)
幹事長代理	別府市	観光戦略部長	田北 浩司	(前任)伊藤 慶典(H29.10.1変更)
幹事	大分県	商工労働部新産業振興室長	高野 信一	(前任)工藤 正俊(H30.4.1変更)
幹事	大分県	福祉保健部参事監兼健康づくり支援課長	藤内 修二	
幹事	大分県	生活環境部自然保護推進室長	橋本 昌樹	(前任)山崎 吉明(H30.4.1変更)
幹事	大分県商工会議所連合会	専務理事	森竹 嗣夫	
幹事	大分県商工会連合会	専務理事	山田 英治	
幹事	大分経済同友会	観光・インバウンド委員会 委員長	久保 力夫	
幹事	大分県旅館ホテル生活衛生同業組合	専務理事	堀 精治	
幹事	別府商工会議所	専務理事	堤 健一	(前任)渡邊 秀一(H30.4.1変更)
幹事	株式会社JTB大分支店	営業課長	芳井 英太郎	
幹事	公益社団法人ツーリズムおおいた	専務理事兼事務局(兼)MICEセンター長	荒川 孝二	



## シエルパ会議 委員

地 域	自治体等名	所 属 名	職 名	氏名(敬称略)	備 考
東北	福島県 福島市	商工観光部 観光コンベンション推進室	室長	清野 良彦	(前任) 斎藤 洋次 (H30.4.1変更)
関東	神奈川県 箱根町	企画観光部 観光課	課長	石川 憲一	
中部	静岡県 熱海市	観光建設部 観光経済課	次長	立見 修司	
近畿・北陸	福井県 あわら市	経済産業部 観光商工課	課長	中嶋 英一	
中国	鳥取県 三朝町	企画観光課	課長	椎名 克秀	
四国	愛媛県 松山市	道後温泉旅館協同組合	理事長	新山 富左衛門	
九州	熊本県 南小国町	黒川温泉観光旅館協同組合	代表理事	北里 有紀	
県内	大分県 別府市	観光戦略部 観光課	課長	日置 伸夫	(前任) 松川 幸路 (H30.4.1変更)
県内	大分県 由布市	一般社団法人 由布市まちづくり観光局	事務局次長	生野 敬嗣	
国	環境省	自然環境局 自然環境整備課 温泉地保護利用推進室	温泉保護係長(併) 温泉適正利用係長	楠本 浩史	

### 第1回シエルパ会議



### 第3回シエルパ会議



## 事務局

役 職	職 名	氏 名	備 考
<b>大分県企画振興部</b>			
	部長	岡本 天津男	(前任) 廣瀬 祐宏 (H30.4.1変更)
事務局長	理事兼観光・地域局長	山本 修司	(前任) 岡本 天津男 (H30.4.1変更)
事務局次長	観光・地域局参事監兼観光・地域振興課長	阿部 万寿夫	
	観光・地域局観光・地域振興課参事	神崎 文隆	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班課長補佐(総括)	川島 栄一郎	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班主査	林 孝憲	
	観光・地域局観光・地域振興課 観光振興班主査	猿渡 崇人	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班主任	姫嶋 達也	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班主任	浅利 公平	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班主事	久保田 恭平	
	観光・地域局観光・地域振興課 国際観光班主事	原田 修人	

## 危機管理体制

サミット期間中の不測の事態に備え、県庁内担当所属において、以下のとおり危機管理体制を整えました。

所 属 名	役 割
福祉保健部医療政策課	医師会や救急指定病院等へのサミット開催の情報提供及びサミット当日の救急搬送受入への協力要請
福祉保健部健康づくり支援課	感染症等不測の事態が発生した際の対応の確認
生活環境部食品・生活衛生課	歓迎レセプション会場、フェアウェルディナー会場、エクスカーション昼食先、ケータリング業者等に対する、事前の衛生指導等の実施
生活環境部防災局	サミット当日の会場内での危機管理対応
警察本部警備第二課	サミット期間中の警備業務

## ONSEN 協力者一覧 (50音順)

### 歓迎レセプション

(特非) 大分県地酒・焼酎文化創造会議 (ゆたよい)  
三和酒類 (株)  
JAおおいた日田梨部会  
杉乃井ホテル  
(株) 山下工芸  
Oita Made (株)

### 立食サロン

大分県カボス振興協議会

### フェアウェルディナー

大分県酒造組合  
ホテル白菊

### エクスカーショ

大分県旅館ホテル組合青年部  
北浜温泉 (テルマス)  
(一社) 杵築市観光協会  
サリーガーデンの宿 湯治 柳屋  
潮騒の宿 晴海  
中津市  
(一社) 中津耶馬溪観光協会  
富士屋Gallery 一也百  
一般社団法人別府インターナショナルプラザ  
別府温泉宣伝協会 (平野資料館) 代表 平野 芳弘  
別府海浜砂湯  
別府地獄組合  
別府大学健康センター長 長野 力  
明礬湯の里  
もと湯の宿 黒田や  
Otto e Sette Oita

### 会場周辺・空港装飾

大分航空ターミナル (株)  
別府駅  
別府湾SA

### 学生ボランティア

大分大学  
大学コンソーシアムおおいた  
別府大学  
立命館アジア太平洋大学

### 会場展示

(株) 大分放送  
(公社) ツーリズムおおいた  
東海大学  
東京都市大学  
別府温泉地球博物館 代表・館長 由佐悠紀 (京都大学名誉教授)  
NHK国際放送局  
(株) APC

### 会場設備

NTT西日本大分支店

### 海外招請

駐日アイスランド大使館  
駐日イギリス大使館  
駐日イタリア大使館  
駐日スペイン大使館  
駐日タイ大使館  
駐日チェコ大使館  
駐日ドイツ大使館  
駐日ニュージーランド大使館  
駐日ハンガリー大使館  
駐日フランス大使館  
駐日モンゴル大使館  
駐日ヨルダン大使館  
在福岡アメリカ領事館  
在福岡韓国総領事館  
在福岡中国総領事館  
在福岡ベトナム総領事館

### 映像用写真及び楽曲提供

オープニング映像用写真提供  
© 平野 芳弘 平野資料館 館長  
© 山村 順次 千葉大学名誉教授  
© 由佐 悠紀 京都大学名誉教授  
タイトル映像及び海外参加国紹介映像楽曲  
『地球からの恵み/A blessing from the EARTH』提供  
© 佐藤 礼央/LEO SATO  
作曲・音楽プロデューサー (大分県別府市出身)

### 関連事業

世界温泉地観光物産展実行委員会  
(一社) 中津耶馬溪観光協会  
ONSEN・ガストロノミーウォーキングIN別府実行委員会



*i i c h i h o*

三 和 酒 類 株 式 会 社

**ANA** 



大分県酒造組合

大木化粧品株式会社

ブランドおおいた輸出促進協議会農産部会



2018年8月

発行：世界温泉地サミット実行委員会

〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号

事務局：大分県企画振興部観光・地域局観光・地域振興課内

TEL：097-506-2120

FAX：097-506-1729





アイスランド  
 グリンダヴィーク  
 (ブルーラグーン)



イギリス  
 バース市



ドイツ  
 パートクロツインゲン



チェコ  
 ホドニン市



ハンガリー



モンゴル  
 バヤンホンゴル県



中国  
 湖北省 咸寧市  
 山東省 煙台市



韓国  
 釜山広域市



★ 世界温泉地サミット



アメリカ  
 アーカンソー州  
 (ホットスプリングス)



ヨルダン  
 マイン



イタリア  
 アバル市



フランス  
 ヴィシー



スペイン  
 マドリード



ベトナム  
 トゥエンクワン省



タイ  
 チェンマイ県



ニューージーランド  
 タウポ市

